

## 第3回 吉田町公共下水道事業経営戦略審議会 議事録

**日 時**：令和3年2月16日（火） 14時00分～15時20分

**場 所**：吉田町役場 2階 町民ホール

**出席者**：遠藤誠作会長、竹内昭雄副会長、小椋淳二委員、増田学委員、藁科昌利委員、増田竜彦委員、久保田哲男委員、中村道雄委員

（事務局）山脇一浩上下水道課長、鈴木尚雄課長補佐兼下水道業務統括、鈴木全弘下水道工務統括、岡田充広主査、望月七絵主任、池田美里主事、株式会社NJS 4名

**欠席者**：八木達良委員、増田源七郎委員

**議 事**：1 開会挨拶

2 会長挨拶

3 議題

（1）本日の審議事項

（2）第2回審議会の審議内容確認及び補足説明

（3）パブリックコメントでの意見および回答・反映方針

（4）原案に対する審議

I 汚水処理ビジョン

II 経営戦略

4 答申

5 会長・副会長・委員挨拶

6 今後のスケジュール

**配布資料**：資料1：次第

資料2：座席表

資料3：第2回審議会議事録及び補足説明

資料4：パブリックコメントでの意見および回答・反映方針

資料5：汚水処理ビジョン（原案）

資料6：経営戦略（原案）

資料6-1：総務省様式提出資料（原案）

資料7：参考資料編（原案）

## 会議内容：

### 議事（１）（開会挨拶：事務局）

事務局より開会挨拶。

事務局：八木達良委員および増田源七郎委員が所用により欠席となっているが、委員の過半数の出席を得ているため、吉田町公共下水道事業経営戦略審議会設置要綱第5条第2項の要件を満たしており、本日の会議は成立している。

### 議事（２）（会長挨拶：遠藤誠作会長）

会長より挨拶。

会長：本会議も本日で3回目となり、取り纏めの非常に重要な会議となります。委員の皆さんのご協力を得ながら、町の将来を考えた答申をまとめていきたい。

## 議事（３）（議題）

### 議題（１）本日の審議事項

事務局：審議会での審議事項について、「第3回 吉田町公共下水道事業経営戦略審議会 説明資料 令和3年2月16日」（以下「説明資料」という。説明資料1/17～3/17）により説明を行った。

委員より質疑は無かった。

### 議題（２）第2回審議会の審議内容確認及び補足説明【審議事項】

会長：第2回審議会議事録をもとに第2回審議会の審議内容を確認した。委員より質疑は無かったため、第2回再審議会議事録を確定した。

事務局：第2回審議会の審議内容の補足説明について、説明資料5/17～7/17により説明を行った。

### 議題（３）パブリックコメントでの意見および回答・反映方針【審議事項】

事務局：パブリックコメントでの意見および回答・反映方針について、説明資料9/17～14/17により説明を行った。

委員：ロードマップの追加と国の補助金との関連です。経営戦略（原案）p15に社会資本整備総合交付金の重点配分の対象としない場合が記載されているが、今回ロードマップが追加されたが、国の補助金を受ける場合ここに記載されているロードマップのことか。

事務局：国の事務連絡にあるロードマップには、経営戦略（原案）p24のロードマップ

の経営関連の使用料改定の検討が該当します。

委員：国の補助金は引き続き受けられることになるが、国の基準のいずれかに該当する場合とあるが、どのように理解すればよいか。

事務局：条件に記載されている内容を一つでも実施すれば補助金は受けられると読み取れる。本町としては、供用開始後 30 年が経過し料金改定を一度も実施していないので、料金改定を実施すれば引き続き補助金を受けられると考えている。

委員：ロードマップの令和 7 年度に国の設定目標「経費回収率 80%以上」とあるが、これは国交省の事務連絡のことか。

事務局：令和 7 年度の目標は、国と本町の設定目標です。

委員：使用料金単価 150 円はロードマップに記載しないのか。

事務局：すべての条件をクリアしないと補助金を受けられないと言うわけではなく、どれか一つクリアすれば良いと考える。使用料金単価 150 円ではなく、経費回収率 80%の目標により補助金を受けることを考えている。

委員：税の使い方、町民の負担等について公平に見てほしいといったことが、全体的な意見としてあったように感じる。今回の経営戦略でも十分に考慮されている点と認識しているので、今後、10 年間のロードマップの中で考え方や詳細な部分について引き継いでほしい。

事務局：パブリックコメントにおいても公平性は担保してほしいとの意見が多かった。今回は下水道事業の経営戦略であるため、浄化槽の整備方針について記載はしていないが、来年度以降に下水道計画区域の縮小と共に浄化槽の補助金や整備方針を具体的に検討していく予定である。

#### **議題（４）原案に対する審議【審議事項】**

事務局：「原案に対する審議」について、説明資料 16/17 により説明を行った。

会長：経営戦略の前提になる汚水処理ビジョンの原案及び公共下水道事業経営戦略の原案について、委員の全員が了解した。事務局から示された汚水処理ビジョン及び経営戦略は、審議会として内容は妥当であると認める。

#### 議事（４）（答申）

遠藤誠作会長より田村典彦町長へ答申。

会 長 : 吉田町公共下水道事業経営戦略の策定について（答申）、令和２年７月１４日付け吉上下第４２７号により諮問のありましたこのことについて、下記のとおり答申します。当審議会は、本日を含め３回の会議を開催し、専門的な見地や住民の視点から慎重に審議を重ねてまいりました。当局から提示された「経営戦略（案）」は次のような理由から妥当な内容であると認められます。「１ 国の定めるマニュアル以上に詳細な経済比較により策定され、汚水処理ビジョンで示された下水道区域の大幅な見直しを行っている。」「２ これまで明確でなかった下水道概成までの整備期間を示した上で、ストックマネジメント計画と合わせて将来の事業費を見込んでいる。」「３ 一般会計からの繰入金縮減に向けた適正な使用料の改定など、今後１０年間にわたって健全な経営を維持するための「投資・財政計画」が、具体的に示されている。」なお、経営戦略に定めた事項の推進に当たっては、事業を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するとともに適宜見直しを行い、住民の理解と協力を得ながら、更なる経営の効率化・健全化に取り組まれるよう要望します。

#### 議事（５）（会長・副会長・委員挨拶）

会 長 : 本審議会は本日で最後になります。委員の皆さんから感想や意見等を頂きたい。

委 員 : 審議会に参加でき有り難いと思っている。今後とも下水道事業に参画させて頂き、応援していきたい。

委 員 : 下水道に対する意見や計画が参考となった。自宅に下水道は来ないが、下水道に関して気にしていきたい。ウナギの養殖をしており、池の排水は下水と同じように処理して川へ排水したい。

委 員 : 審議会に参加して、下水道は環境が良くなり自然が蘇るという重要な事業であると思っている。住吉地区は下水道が整備されており、今後使用料の問題が出てくると思うが、他の地区との不公平感がないように使用料改定をお願いしたい。

委 員 : 審議会に参加していろんなことを学んだ。今回の会議では数値が多いが、これを具体化して住民のための公共下水道にしてほしい。

委員：下水道の供用開始地区に対しては、使用料の改定や接続率の向上に引続き取り組み組んでほしい。また、下水道計画区域外の地区に対しては、浄化槽設置の補助や検査業務の補助等の問題にも積極的に取り組んでほしい。

委員：非常に革新的な方向性、方法で策定されていると感じる。今回の検討結果は、ロードマップにあるとおり今後10年の起点になり、これから大変な検討が続いて行くと思っている。パブリックコメントでは、行政側の体制について意見があったが、これらを進めるにあたり、この10年を支えていくには今の行政側の体制でも大変だと考える。そのような部分を含めて、今回の検討にご参画いただいた委員の皆さんには、引き続き、町へのご支援、ご協力をいただければと思う。

副会長：本審議会に参加して大変勉強となった。下水道は、生活環境、環境保全の観点からも重要な事業と認識している。今後も、下水道事業に関心を持っていきたい。

会長：皆様のご協力に感謝します。今まで全国で経営戦略の策定に関わってきたが、今回の事務局の体制や委員の詳細な意見等は他では無かった。今回の一番大きなものは、人口減の時代に処理区域を大幅に見直ししたことである。時代が変動している中で10年間を見通すのは難しいが、本町では舵をきった。ロードマップ作成は、簡単なようで実は大変であり、今までこれを示した事例は見ることがない。さらにこれを磨いて、他の見本になるようにやっていただければ日本の下水道も変わっていくと期待している。

町長：（冒頭、町政への理解・協力及び審議会への出席に関する御礼の辞。）委員の皆さんには、大きな転換期を向かえている本町公共下水道事業についてご理解頂き、健全な事業継続を図るための経営戦略の策定に向けて様々な立場から意見を頂き、一般的な経営戦略に比べかなり踏み込んだ内容の経営戦略を策定することができた。今後は、答申を頂いた経営戦略に基づき下水道事業区域の縮小、使用料改定など健全な下水道事業継続に向けた各種施策を進めます。来年度は、下水道建設委員会及び下水道料金等審議会を開催する予定ですが、今回の経営戦略の内容をよく理解している審議会の皆さんに引続き委員をお願いしたいと考えていますので是非ともよろしくお願ひします。最後に、誠にありがとうございました。

## 議事（6）（今後のスケジュール）

事務局：委員の皆さんについては、コロナ禍の特殊な状況のなかで本日まで審議頂きありがとうございました。本日答申頂いた「汚水処理ビジョン」、「経営戦略」及び「パブリックコメントへの回答・方針」については、字句等を再確認し取り纏め、「経営戦略」は県を通じて総務省へ提出します。また、3月中に本町ホームページ、役場の情報コーナーで全て公表します。本町では、この経営戦略に沿って来年度から全体計画、事業計画、料金改定について事務を進めていきます。町長から申し上げたとおり、委員の皆さんには引き続きご協力頂きたいと考えているのでよろしくお願いします。

事務局：第3回審議会の終了挨拶。

以上